

# NYマーケットレポート (2023年7月27日)

## 2023年7月27日 (木)

アジア主要株価指数	終値	前日比	年初来%	外国為替	終値	高値	安値
日経平均	32,891.16	+222.82	26.05%	USD/JPY	139.41	141.32	138.77
ハンセン指数	19,639.11	+273.97	-0.72%	EUR/JPY	153.01	156.23	152.19
上海総合	3,216.67	-6.36	4.12%	GBP/JPY	178.36	181.92	177.42
韓国総合	2,603.81	+11.45	16.43%	AUD/JPY	93.51	95.42	92.96
豪ASX200	7,455.92	+53.91	5.93%	EUR/USD	1.0975	1.1150	1.0966
シンガポールST	3,337.42	+32.46	2.65%	BRL/JPY	29.185	29.804	29.066
インドSENSEX	66,266.81	-440.39	8.92%	RUB/JPY	1.492	1.516	1.491

欧州主要株価指数	終値	前日比	年初来%	Commodity	終値	前日比	年初来%
英FT100	7,692.76	+15.87	3.23%	NY GOLD	1,945.70	-24.40	6.54%
仏CAC40	7,465.24	+150.17	15.32%	NY 原油	80.09	+1.31	-0.21%
独DAX	16,406.03	+274.57	17.83%	CBOTコーン	542.25	-6.00	-20.08%
スペインIBX35	9,694.70	+94.20	17.81%	CRB指数	280.173	-0.698	0.87%
イタリアFTSE MIB	29,597.81	+617.36	24.85%	ドル指数先物	101.773	+0.886	-1.66%
トルコ・イスタンブール100	6,856.11	+112.25	24.45%	VIX指数	14.41	+1.22	-33.50%
ロシアRTS	1,039.04	+0.30	7.05%				
南ア全株指数	78,267.25	+720.87	7.14%				

米主要株価指数	終値	前日比	年初来%	Crypto Currency	本日	前日
米ダウ平均	35,282.72	-237.40	6.44%	CME Bitcoin(先物・期近)	29135	29625
S&P500	4,537.41	-29.34	18.18%	XRP(Ripple) [BSTP]	0.712	0.727
NASDAQ	14,050.11	-77.17	34.24%	Ethereum [BSTP]	1858.53	1881.62
南北米主要株価指数				Bitcoin Cash	242.87	243.53
カナダ・トロント総合	20,385.47	-176.17	5.16%			
メキシコ・ボルサ指数	54,753.39	+251.30	12.98%			
ブラジル・ボベスパ指数	119,989.64	-2570.74	9.35%			

### 7/28 経済指標スケジュール

08:30	【日本】7月消費者物価指数[東京都区部]
10:30	【オーストラリア】2Q生産者物価指数
10:30	【オーストラリア】6月小売売上高
12:00	【日本】日銀金融政策決定会合[結果公表](時間不確定)
12:00	【日本】7月経済・物価情勢の展望[展望レポート](時間不確定)
14:30	【フランス】2Q GDP
15:45	【フランス】6月生産者物価指数
15:45	【フランス】7月消費者物価指数
16:00	【トルコ】7月経済信頼感
16:00	【トルコ】6月貿易収支
16:00	【スイス】7月KOF先行指数
18:00	【欧州】7月消費者信頼感
18:00	【欧州】7月経済信頼感
18:00	【欧州】7月鉱工業信頼感
18:00	【欧州】7月サービス業信頼感
21:00	【ドイツ】7月消費者物価指数
21:00	【南アフリカ】6月財政収支
21:30	【米国】2Q雇用コスト指数
21:30	【米国】6月個人所得
21:30	【米国】6月個人支出
21:30	【米国】6月PCEデフレーター
21:30	【カナダ】5月GDP
23:00	【米国】7月ミシガン大学消費者信頼感指数

オセアニア国債利回り	本日	前日
オーストラリア10年債	3.922%	4.006%
ニュージーランド10年債	4.625%	4.615%
日本国債利回り		
2年債	-0.043%	-0.042%
10年債	0.450%	0.455%
30年債	1.323%	1.332%

欧州国債利回り	本日	前日
ドイツ10年債	2.474%	2.485%
英国 10年債	4.310%	4.281%
フランス 10年債	3.000%	3.010%
イタリア 10年債	4.070%	4.100%
スペイン 10年債	3.480%	3.510%
米国債利回り		
2年債	4.928%	4.852%
10年債	3.998%	3.867%
30年債	4.039%	3.934%

### 7/28 主要会議・講演・その他予定

- ・植田日銀総裁 定例会見
- 米第2四半期決算～シェブロン、P&G、エクソン、その他

## NY 市場レポート（前日 21 時 00 分～午前 5 時 30 分まで）

### 主要な欧州経済指標の結果

欧州中銀 政策金利 4.25%（予想 4.25%・前回 4.00%）

欧州中銀 下限政策金利[中銀預金金利] 3.75%（予想 3.75%・前回 3.50%）

欧州中銀 上限政策金利[限界貸出金利] 4.50%（予想 4.50%・前回 4.25%）

### ラガルド ECB 総裁

- ・短期的な経済見通しは悪化した
- ・経済は短期的に弱い状態が続く見通し
- ・基調的なインフレは引き続き全体として高い
- ・経済成長とインフレの見通しは極めて不確実
- ・ECB の決定は全会一致だった上回り、
- ・9 月以降の決定について委員会はオープンな姿勢
- ・9 月に何を決定するか確定的でない
- ・9 月に利下げはしない
- ・9 月にあり得るのは利上げか休止

## 米国の主要な経済指標の結果

2Q GDP（前期比年率） 2.4%（予想 1.8%・前回 2.0%）

2Q 個人消費（前期比） 1.6%（予想 1.2%・前回 4.2%）

米 4-6 月期の GDP 速報値は、市場予想を上回り 4 四半期連続でプラス成長となった。FRB の利上げ長期化にもかかわらず、米経済は堅調さを維持していることが示された。GDP の約 7 割を占める個人消費は、7 四半期ぶりの高水準だった前期から減速となったものの、サービス分野の消費が全体の底堅さを支えている。



データを基に SBILM が作成

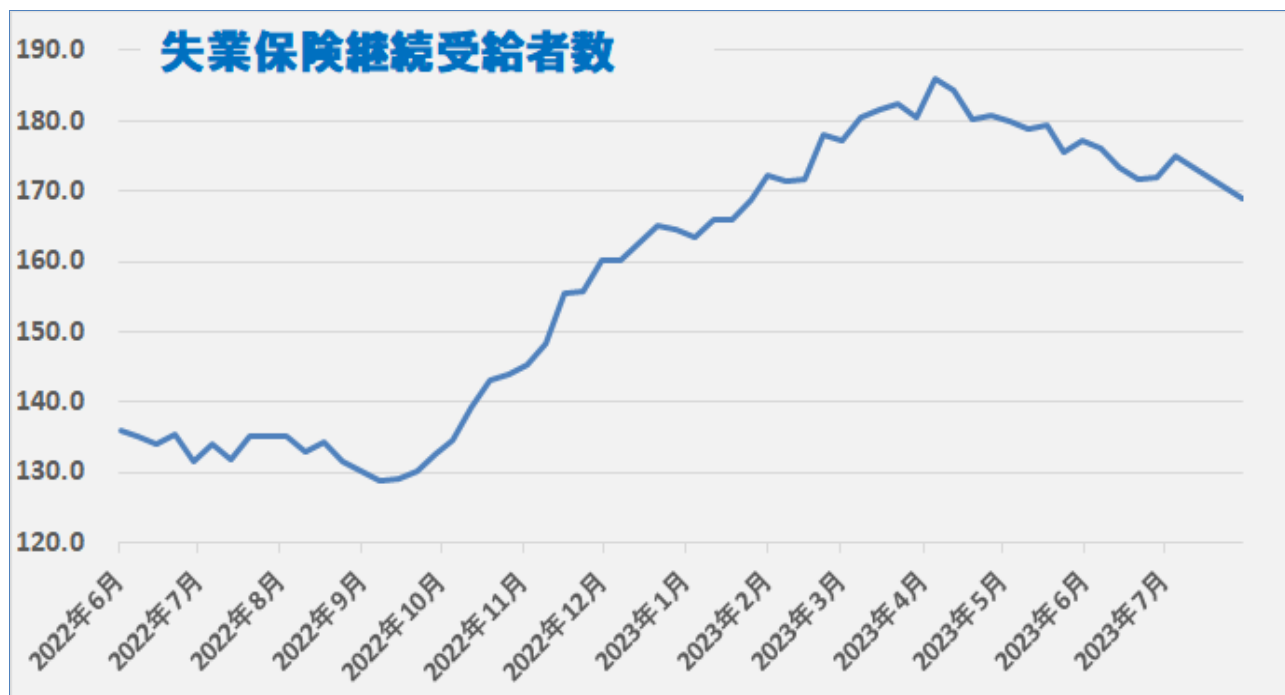
新規失業保険申請件数 22.1 万件（予想 23.5 万件・前回 22.8 万件）

失業保険継続受給者数 169.0 万人（予想 175.0 万人・前回 175.4 万人⇒175.4 万人）

米新規失業保険申請件数（7/22 までの週）は、前週比-0.7 万件となり市場予想を下回った。一方、失業保険継続受給者数（7/15 までの週）は、市場予想を下り、前週比-5.9 万人となり、労働市場の堅調さが示された。



データを基に SBILM が作成

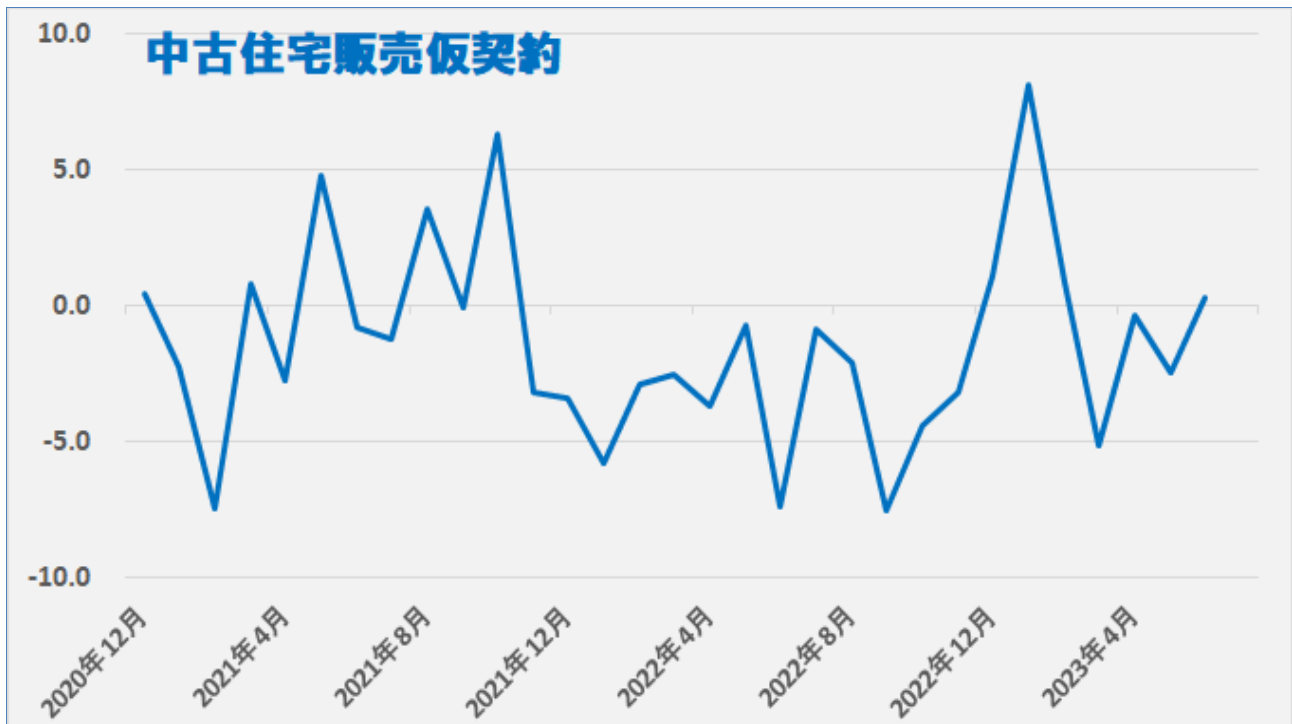


データを基に SBILM が作成

6月中古住宅販売仮契約（前月比） 0.3%（予想 -0.5%・前回 -2.7%）

6月中古住宅販売仮契約（前年比） -14.8%（予想 -16.3%・前回 -20.8%）

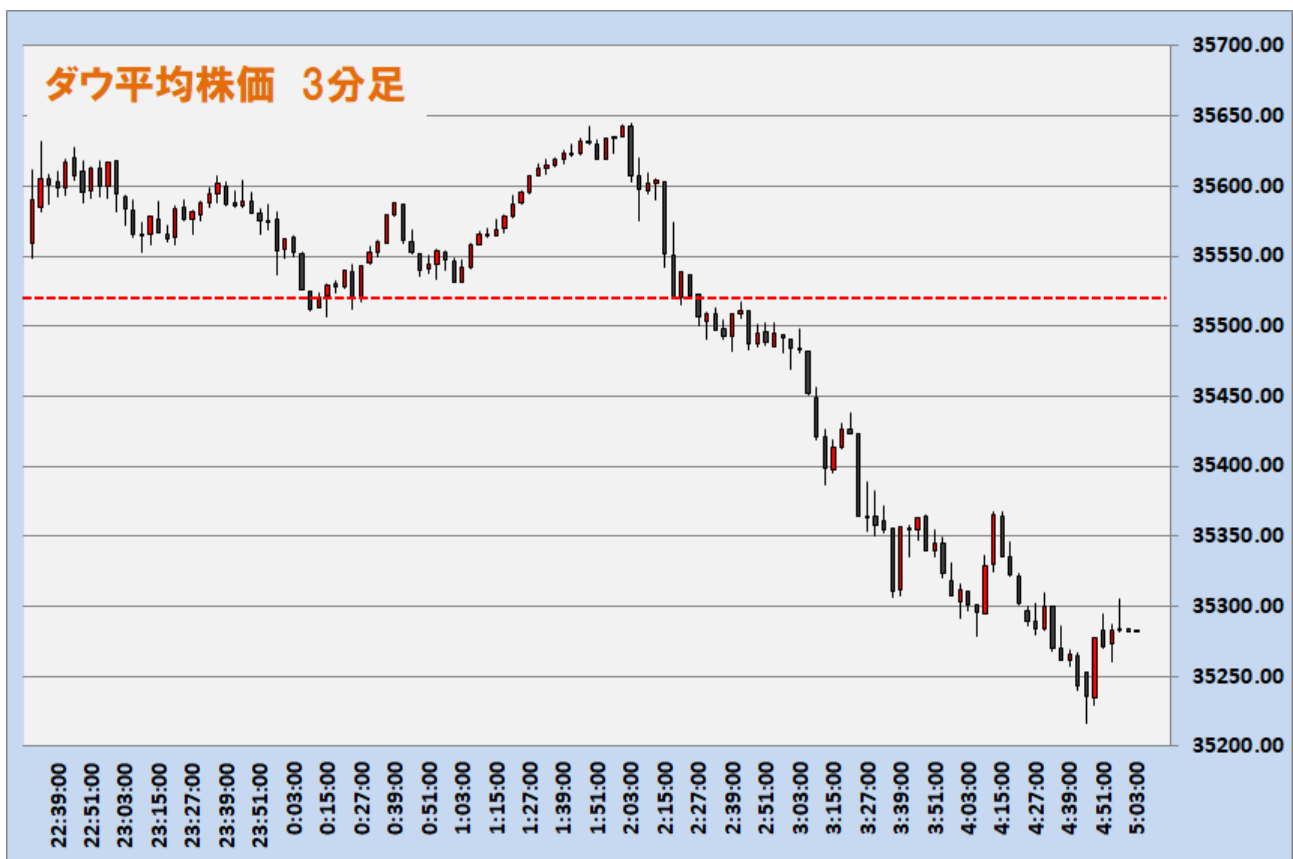
6月の米中古住宅仮契約は、市場予想を上回り4ヵ月ぶりのプラスとなった。地域別では、中西部が+4.3%、北東部が+0.6%となったものの、南部は-1.4%、西部も-1.0%となった。



データを基に SBILM が作成

## ダウ平均は 14 営業日ぶりに反落、ナスダックは続落

米株式市場では、前日引け後に発表された米企業の良好な四半期決算に加え、序盤に発表された米経済指標が軒並み良好な結果となったことを受けて、主要株価指数は序盤から堅調な動きとなった。しかし、上昇一服後は高値警戒感から利益確定の動きが強まったことや、米長期金利が大幅な上昇となったことも加わり、主要株価指数は軒並みが下落に転じてマイナス圏まで落ち込んだ。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、前日比 125 ドル高まで上昇して 2022 年 2/10 以来の高値を更新した。ただ、その後は下落に転じて一時 303 ドル安まで下落したが、引けにかけて下げ幅を縮小し、237.40 ドル安 (-0.67%) で終了した。一方、ハイテク株中心のナスダックは、77.17 ポイント安 (-0.55%) で終了した。



セクター別変動率(ダウ平均)			個別の変動率(ダウ平均銘柄)		
	セクター	変動率		銘柄	変動率
1	資本財	-1.58%	1	ハネウェルIN	-5.69%
2	通信サービス	-1.15%	2	アメリカンエキスプレス	-2.47%
3	消費財	-1.07%	3	ベライゾン	-2.30%
4	エネルギー	-1.04%	4	マイクロソフト	-2.09%
5	テクノロジー	-0.71%	5	メルク	-1.75%

データを基に SBILM が作成

## ドル円・クロス円は大幅下落

NY 市場では、序盤に発表された GDP 速報値や新規失業保険申請件数、耐久財受注が良好な結果となったことを受けて、ドルは序盤から堅調な動きとなり、ドル/円は序盤の 140.12 から 141.32 まで上昇した。しかし、日銀がイールドカーブコントロールの修正案を議論し、長期金利の操作上限を 0.5% に据え置くものの、市場動向に応じて 0.5% を超えることも容認する案が浮上したとの報道を受けて円買いが優勢となり、ドル円・クロス円は大幅な下落となった。ドル/円は、一時 138.77 まで下落して序盤の高値から 2.55 円の下落となった。一方、ECB 理事会で 0.25% の利上げが決定されたものの、ラガルド総裁が会見でハト派的な発言をしたことを受けてユーロ売りが優勢となった。ユーロは対ドルで 7/10 以来、対円では 6/15 以来の安値を更新した。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。